

令和7年度 アオコ情報（河川 No. 13）

9月25日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度※¹は、新川及び土浦沖合がアオコレベル0相当※²、備前川がアオコレベルで最大1相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度<5~30 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋及び竹中橋でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度 57~103 µg/L）、備前川河口沖でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度 13 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度:8~15 µg/L）でした。

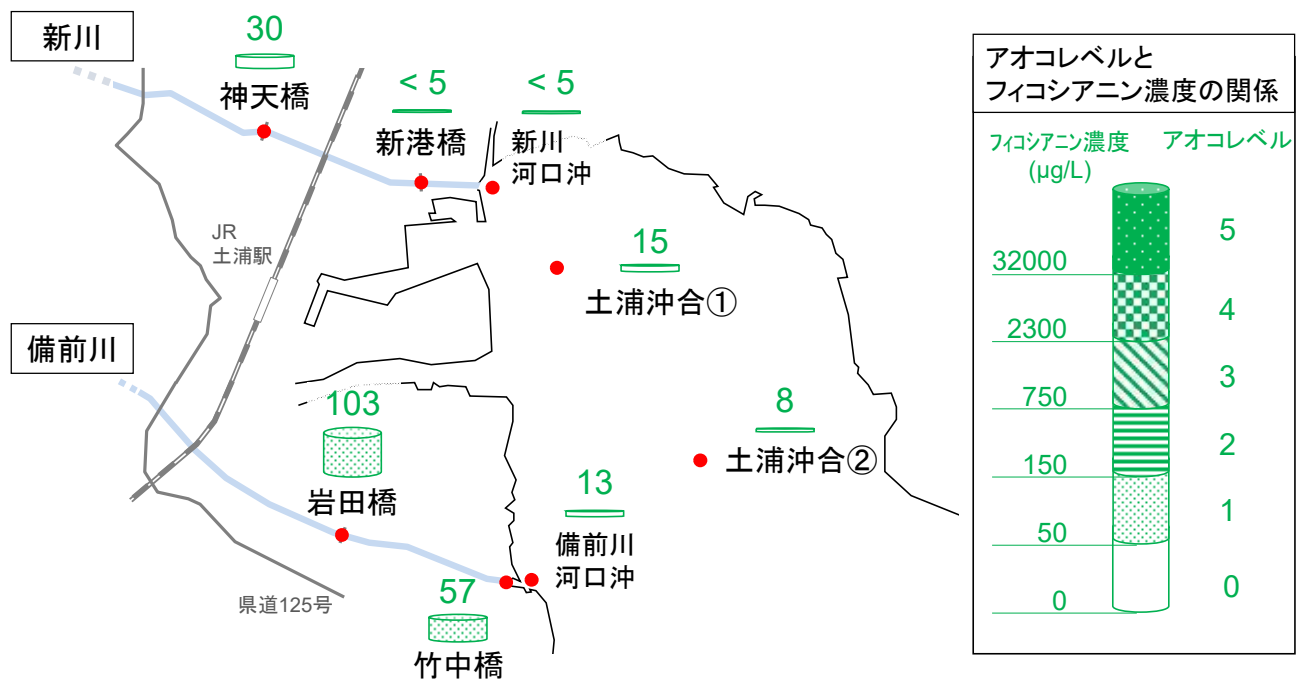


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日
	10:23	10:43	9:42	11:05	11:19	9:17	9:35	9:27
水温(℃)	24.8	27.4	26.7	26.0	26.6	25.1	25.2	25.4
pH	8.3	8.2	8.1	9.1	9.0	8.4	8.4	8.2
EC (mS/m)	32.3	55.0	50.0	27.0	29.9	32.4	31.7	33.1
透視度 (cm)	15	> 50	> 50	16	15	18	27	21
フィコシアニン (μg/L)	30	< 5	< 5	103	57	13	15	8
クロロフィルa (μg/L)	141	23	20	104	79	48	47	36

● (参考) アオコレベル

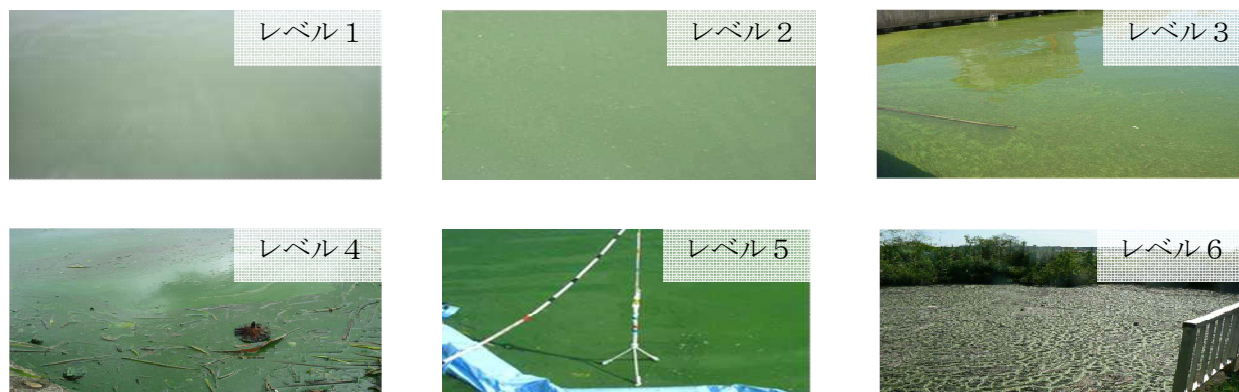


図2 アオコレベル